

第1表 予察灯(20Wブラックライト)誘殺数(チャバネアオカメムシ)

設置場所 月・半旬	京田辺市			亀岡市			京丹後市弥栄町		
	18年	16年	例年値	18年	16年	平年値	18年	16年	平年値
5・1	0.0	2.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6
2	1.0	1.0	1.3	0.0	0.0	0.2	12.0	18.0	2.8
3	0.0	4.0	1.3	0.0	1.0	0.6	1.0	12.0	1.2
4	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.1	106.0	0.0	0.3

第2表 予察灯(60W白熱灯)誘殺数(チャバネアオカメムシ)

設置場所 月・半旬	京田辺市			亀岡市			京丹後市弥栄町		
	18年	16年	例年値	18年	16年	平年値	18年	16年	平年値
5・1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.3
3	0.0	4.0	0.5	0.0	8.0	1.0	0.0	0.0	0.1
4	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.1	8.0	0.0	0.0

第3表 フェロモントラップ誘殺数(チャバネアオカメムシ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	18年	例年値	18年	例年値	18年	例年値
5・1	0.0	0.7	1.5	0.8	0.0	0.3
2	0.0	1.2	0.5	1.1	0.0	0.3
3	0.0	1.1	0.0	2.4	0.0	1.4
4	0.6	1.6	2.0	1.3	1.0	0.8

第4表 予察灯(20Wブラックライト)誘殺数(クサギカメムシ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	18年	例年値	18年	平年値	18年	平年値
5・1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.3
2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0

第5表 各作物の主なカメムシ類防除農薬と使用基準

作物名	農薬名	希釈倍数	使用基準	
			使用時期 (収穫〇日前まで)	使用回数 (以内)
カキ	アーデント水和剤	1,000倍	7日	3回
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	3日	3回
	アグロスリン水和剤	1,000~2,000倍	前日	3回
	アディオソ乳剤	2,000~3,000倍	7日	5回
	アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	7日	3回
	アルバリ・スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	7日	2回
	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍	7日	3回
ロディー水和剤	1,500倍	7日	3回	
ナシ	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	前日	3回
	アディオソフロアブル	1,500倍	前日	2回
	アドマイヤー水和剤	1,000倍	3日	2回
	アルバリ・スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	前日	3回
	スプラサイド水和剤	1,500倍	7(45)日	3(2)回
	スミチオン40水和剤	800~1,000倍	14(21)日	6回
	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍	前日	3回
ロディー水和剤	1,000倍	前日	2回	
カンキツ類	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	14日	3回
	アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	14日	3回
	アルバリ・スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	7日	2回
	MR・ジョーカー水和剤	2,000倍	14日	2回
	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍	7日	3回
モモ	アーデント水和剤	1,000倍	前日	3回
	アグロスリン水和剤	2,000倍	7日	5回
	アディオソ乳剤	2,000倍	7日	6回
	アドマイヤー水和剤	1,000倍	3日	2回
	アルバリ・スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	7日	2回
	スミチオン40水和剤	800~1,000倍	3日	6回
	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍	7日	3回

注：()内は無袋栽培